

友の会のページ

「お元気ですか」改題No.308
編集 代々木健康友の会
TEL 03(5411)9589
FAX 03(3404)3421

会費納入のご案内

会費納入は、郵便振替が便利です。
会費は年間1,000円です。
口座番号 00190-7-71019
加入者名 代々木健康友の会

総会のご案内

代々木健康友の会第47回定期総会

10月27日(日) 10時開会

修養団SYDビル JR代々木・千駄ヶ谷駅とも徒歩10分程度

13時終了予定です。軽い昼食を出します。ぜひ総会議案をお読みいただき、ご意見をお寄せください。尚、同封の返信用はがきで出欠をお知らせください。

祭りだ ワッショイ

代々木病院が休憩所に

9月14日は地元、鳩森神社の例大祭。この日は子ども神輿が千駄ヶ谷地域を練り歩きました。友の会では昨年に引き続き、東館ピロティに休憩所を設置し、お菓子とジュースなどをふるまいました。

総勢百人くらいの子どもたちが、大人顔負けの颯爽とした着こなしで山車を引きたり、神輿を担いだりしながら病院目指してやってきました。入院している患者さんも大勢見学に来ています。病院を代表して小谷先生がマイクをにぎり、

「代々木病院はこれから地域の中で病気の治療だけでなく、健康づくり、町づくりを皆さんと御一緒にとりくんでいきたい」と挨拶されました。「頭」による一本締めで休憩は終了。親御さん



街頭なんでも相談会 深刻な相談相次ぐ

8月28日、渋谷駅モアイ像前で「街頭なんでも相談会」がおこなわれました。渋谷社会保険推進協議会が主催で、代々木病院、友の会、弁護士などが参加しました。徳島から渋谷駅に朝、夜行バスで着いたという48歳の男性。徳島で仕事もなく、東京に出てきた



と一緒に「ありがとうございしました」と子どもたちの礼儀正しい言葉が心に残りました。幹事 石井正統

待合室

与謝野晶子の代表作「君死にたまふことなかれ」が、今年のうたごえ祭典で謳われるという記事と同時に、あれから110年の歳月が過ぎた今日になって、埼玉平和記念館の展示からその歌をはずすという話が出ているという記事を読んだ、この国の歴史認識はあれだけの戦争体験をし

日本のうたごえ祭典 65周年に想う

と謳ったのですから、大問題になりましたが「私はまことのこころを謳ったのです」と堂々と反論したのでした。晶子は『旅順の城はほろぶとも ほろばずとて何事ぞ』『すめらみこととは戦ひに おほみずからは出でまされ』と、旅順がどうなるかと構わないが、戦争には明治天皇は出陣しないではないか

検診で健康チェックを

拡大月間中に、別表のように検診を設定しました。この機会に、ご自分の健康チェックをしましょう。友の会の会員さんの特別割引です。この機会に、ご友人、お知り合いにもご紹介してください。友の会に入会すれば割引を受けられます。

検査項目	友の会料金	(一般料金)
乳がん検診(触診+マンモグラフィ+乳房エコー検査)	3,000円	5,250円
乳がん検診と子宮ガン検診(子宮頸部の細胞診セット)	8,000円	10,500円
前立腺がん検診(PSA検査)	1,200円	2,100円
大腸がん検診(便潜血2回法)	500円	2,100円
外来人間ドック	26,250円	42,000円

料金表(税込込み)

早期に5000名の友の会を実現するため、強く大きな友の会と健康づくりに取り組む

拡大月間 10/1~12/28

「月間」を成功させましょう。早期に5000名の友の会を実現するため、強く大きな友の会と健康づくりに取り組む。参議院選挙の結果、自公両党で参議院の過半数を得た安倍政権は、さっそくあらゆる分野で暴走の姿勢をあらわにしています。

消費税の大増税問題について、来年からの税率引き上げがいよいよ具体化され、この秋にも判断

生活保護の引き下げが強化され、さらに、政府の社会保障制度改革国民会議が8月にとりまとめた最終報告書にそって、医

療費の窓口負担増、介護の要支援の切り捨てと利用料のアップ、年金支給額の削減と支給開始年齢の引き上げなど、あらゆる分野での社会保障の切り捨てが実行されようとしています。

「4月実施に反対」は7割を超えています。病院、労組、友の会の三者共闘の活動を強化し、学習を強め、街頭や街頭で宣伝活動を広めます。原発問題では、放射能汚染水がどんどん海に漏れ出すという非常事態のなかで原発再稼働への暴走が始まっています。

巨大与党・安倍政権の暴走をどうやって止めるのか、どの問題でも国民

の5割、6割が反対の声を上げています。国民多数の世論と運動で包囲すること、これがこの秋の運動の課題です。

健康麻雀、マラニック、墨の香(書道サロン)にもあたらしい結びつきが広がっています。新しい政治状況のもとで、地域との共同、諸団体との連携を強め、健康で安心して住み続けられる街づくりをめざします。

当面5000名をめざし取り組んでいきます。今年の「月間」は、5000名に挑戦する最初

代々木健康友の会 第47回定期総会方針案

新しい政治的条件を生かし、幅広い住民との共同で憲法を守り、医療・介護・年金の全面改悪許さず、消費税増税・TPPストップ、原発即時ゼロ、5000名の友の会の会の実現を！

活動のまとめと方針

私たちをめぐる情勢

昨年の総選挙で、自民党・公明党が3分の2を超える議席獲得で3年半ぶりに自公政権が復活しました。第2次安倍内閣は、弱肉強食の新自由主義の全面的な復活をめざし、憲法9条改定を現実の政治日程にのせようとするなど、日本前途にとってきわめて危険な方向であることは明らかです。

そのなかで、昨年は都知事選挙、さらに今年6月に都議会議員選挙、7月に参議院選挙がおこなわれました。

都知事選挙では、民医連・友の会は宇都宮健児さんを支持し、住民本位の都政への転換を訴えたたたかいました。

都議選は、東京都政の問題にかかわらず、暴走する安倍政権に対して、国民のなかに不安



会場いっぱい地域の方々が参加する「ころばん体操」

感、危機感が広がるなかでの選挙戦でした。特に、高齢者福祉が大きく後退し、国保料の値上げで暮らしを直撃する一方、1円1億円もの巨大大道路つくり税金をつぎ込むという『逆立ち』政治の転換が求められていました。保育園の待機児解消、特養ホーム増設などの介護問題、防災なども注目すべき課題でした。

結果は、民主党が惨敗し、自民党の大勝、共産党は議席倍増で都議会第三党に躍進しました。

参院選は、暮らしと経済、原発、憲法、TPP、外交問題など「安倍政権の暴走」に歯止めをかけるかどうかの選挙戦でした。

これまで自民党批判の最大の「受け皿政党」は民主党でしたが、国民の期待をことごとく裏切り、一時的に日本維新の会やみんなの党の「第三極」も、弱肉強食の「構造改革」、TPP、憲法改定推進など、自民党よりもさらに「右翼」的立場であることが明らかに、大きく後退しました。自民党は改選議席を倍加、日本共産党が3議席から8議席へと大躍進しました。メディアは、「共産 批判票受け皿に」(毎日)、「共産『非自民』を吸収」(東京)と指摘しました。

政策的には、自民党と共産党との間の政党がなくなり、「自共対決」の政党地図が鮮明です。友の会は、憲法を守り生かす立場で政策を掲げる政党や候補者の勝利のために奮闘しました。小池晃さんの国会復帰を歓迎します。

参議院選挙の結果、自公両党で参議院の過半数を得た安倍政権は、さっそくあらゆる分野で暴走の姿勢をあらわにしています。

消費税の大増税問題について、来年からの税率引き上げがいよいよ具体化され、この秋にも判断するとしています。13・5兆円もの史上空前の大増税とのたたかいは待たなすです。

原発問題では、放射能汚染水がどんどん海に漏れ出すという非常事態のなかで原発再稼働へ

の暴走が始まっています。

TPPの問題では、日本政府がTPP交渉に公式に参加し、重大なヤマ場を迎えています。

憲法の問題では、集団的自衛権の行使をできるように政府見解の変更―解釈改憲を行い、それと一体に立法処置を行うところから手を付けようとしています。

普天間基地問題では、オスプレイの配備の強行、辺野古への新基地建設をゴリ押す姿勢は県民の民意に反するものです。東京・横田基地へのオスプレイ配備が有力視されており、絶対許すわけにはいきません。

巨大与党・安倍政権の暴走をどうやって止めるのか、どの問題でも国民の5割、6割が反対の声を上げています。国民多数の世論と運動で包囲すること、これが今後の運動の課題です。

こうしたなかで、東日本大震災・原発事故による被災地支援・復興は、2年半も経過するのに何らすすんでいません。被災3県で29万8千人、福島県だけで15万人以上が避難生活を余儀なくされ、今後も、被災者に寄りそった支援が求められています。

代々木病院と友の会は、これまでの地域の町会、商店街などとの共同を発展させ、地域の健康づくりと居場所づくりの「ころばん体操」を毎週実施、地域との信頼関係を深めています。新しい企画にも挑戦、健康麻雀、マラニック、墨の香(書道サロン)にもあたらしい結びつきが広がっています。

代々木病院は、在宅支援とリハビリを柱として地域になくてはならない病院としての地位を確立しつつあります。東葛病院の建て替えが本格化します。ハード、ソフト、医療構想も固まり、建築に着手することになります。

友の会は、専従を配置して10年が経過、今後の運動の進め方を検討、新しい友の会への発展が求められています。新しい政治状況のもとで、地域との共同、諸団体との連携を強め、健康で安心して住み続けられる街づくりをめざします。

一年間の活動のまとめ



6台の卓で楽しむ健康麻雀



半紙にむかう書道サロン・墨の香



お食事会で和む参加者たち



都心らしい「マラニック」

いま、街で話題を呼んでいるのが「ころばん体操」です。昨年3月、病院、友の会で「地域まるごと健康づくり」の推進委員会を発足、半年かけて論議し、昨年11月に発案者の首都大学東京の山田教授を招いて講演と実技を開催、商店会長、町会・シニアクラブの役員など40人が参加し大成功でした。12月の初回の参加は少なかったものの、その後人から人へと伝わり、現在では登録者90名です。毎回25名以上の参加者で会場は満杯です。健診センター、リハビリ、通所リハ室、居宅介護の職員による頭を使った手遊び、演歌で体を使った筋トレなど、毎回多彩なりハビリ体操が人気です。「お母さん!最近若返ってはつらつしているね」、「帰る時は体が軽くなるのが分かるの」と、運動でひと汗かいて「いきいき元氣」になります。

健康麻雀は、初めての人も多く、認知症予防のためなど、その動機は多彩です。精神科デイケアの利用者さんたちが初心者たちの援助にあたっています。

書道サロンは、墨の香が漂う中で、一心不乱に筆をはこぶ姿に凜としたものを感じます。

これらの活動には地域住民の参加が多く、高齢者が集う居場所づくりとして、さらに、「安心して住み続けられるまちづくり」と高齢者の笑顔が輝く街づくりとして、大きく前進していきます。

また、新たに「マラニック」のサークルを立

ち上げ、都心らしい健康づくりのとりくみとして注目されています。

地域の訪問活動も重視しました。「待つ」活動に終わらせず、「訪ねる」活動です。病院周辺で旺盛にとりくんできました。主眼は、熱中症予防対策です。4年目になり会員や地域住民への啓蒙活動も浸透しています。電話による安否確認も進めてきました。

熱中症予防対策、孤立死、孤独死から地域住民を守る要望書を渋谷区に要請しました。

安心して住み続けられ、安心していい医療・介護が受けられることはみんなの願いです。しかし、都営霞ヶ丘団地の立ち退き、神宮前2丁目都営アパートの建替えにより、住民は終の住処をどこにするか日々葛藤している状況です。こうした中で外苑診療所を守る活動もすすめてきました。定期的に食事会を開き、住民・患者と診療所の職員との交流を深めてきました。

健康チェックも東京土建渋谷支部の住宅デーと連携して実施してきました。地域の企業の人を対象に友の会ドックの格安メニューの宣伝チラシをつくり、新聞折り込みをし、外苑診療所のアピールをしました。

さらに、地域の医療を守る課題を追求しなければなりません。

千駄ヶ谷地域の町会、商店街との連携はより強まり、日帰りバス旅行、盆踊り、鳩森神社秋季例大祭では病院と友の会の有志が神輿を担ぎ、初めて代々木病院が休憩所となりソーメンなどを振る舞い感謝されています。地域の餅つき大会ではつき手、ちぎり手として参加、交流を深めてきました。

安倍自公政権の暴走に対し、たたかいても強化しています。生活保護の引き下げ、消費税増税を阻止し、医療を保障する「国民皆保険」を守り、介護、福祉など社会保障の改善を求める運動は、渋谷社会保障推進協議会と共同して進め、病院、組合、友の会の三者共闘を再開しました。

都知事選挙、都議選、参議院選挙を通じて、選挙に関心を持ってもらおうと「選挙にいう」キャンペーンを行いました。

原発ゼロをめざすたたかいは、原発なくす全国連絡会「3・10東京連絡会」や6・2原発ゼロをめざす中央集会に参加、原発ゼロの運動に参加しました。

これからの活動基盤になるのが、会員の拡大

と組織力です。年間目標500人にこだわり1年間とりくんできました。「拡大強化月間」は、病院と共同で推進委員会をつくり、成果ゼロ職場をつくらないと頑張りました。定例の待合室行動での拡大や「ころばん体操」などサークル活動で拡大がすみ、「ころばん体操」の参加者のほとんどが友の会の会員になりました。

平和と社会保障、文化・レクリエーション活動

平和を守る活動では、広島・長崎への原爆投下の6日、9日に核兵器禁止を訴える宣伝・署名行動(6・9行動)、第五福竜丸展示館、六本木米軍基地への見学を行いました。原水禁世界大会へも代表を2人送り、原発ゼロをめざす集会にも積極的に参加しました。戦争を語り継ぐ会では、八田満穂さんによる戦争体験に基づいたお話を聞きました。

保健・ボランティア、組織を強く大きくする活動

拡大月間では、300名の目標を掲げ、216名の会員を拡大し、年間500名の拡大目標達成に全力をあげています。職員と友の会の共同による待合室行動で大きな成果をあげました。毎月待合室行動を実施し、会員拡大と社会保障と税の一体改革反対の署名と原発廃止の署名を職員ととりくみました。さらに、日ごろのつながりや新しいサークル活動、共同墓地で増やしました。

消費税増税は正念場の年を迎えます。消費税増税ノ1の世論は国民の過半数を超え、「4月実施に反対」は7割を超えています。

社会保障の改悪、負担増の内容を、会員はもちろんのこと、広い層に訴えていきます。病院、労組、友の会の三者共闘の活動を強化し、学習を強め、駅頭や街頭で宣伝活動を広めます。改憲をめざす集団的自衛権の容認は絶対ゆるすことはできません。

訪問を行っています。高齢者大会に代表を送ります。

文化・レク活動では春に日帰りバスハイク、紅葉の秋に一泊旅行を計画します。桜の季節にはお花見も計画します。

俳句教室は新しい会員募集も行いながら継続していきます。良質な映画・演劇なども引き続き紹介していきたいと考えています。

健康づくりの重点としてとりくんでいる外来人間ドックは170名(昨年145名)乳がん検診42名(昨年36名)子宮がん検診は38名(昨年22名)でした。前立腺がん検診は73名(昨年58名)と前進しています。

健康まつりは初めて土曜日に開催、その特性を生かして学校、保育園の子どもたちや周辺事業所からの参加が定着するよう工夫と宣伝が大事です。

また、病院と友の会は定期的に医療と経営について協議しています。定期協議会では病院から経営状況についての報告をうけ、改善の方向を話し合い、友の会活動の前進でも協力関係を築いています。医療を良くする会(院所利用委員会)では、会員、患者さんの意見について協議、医療や病院の施設などの改善に努めています。倫理委員会にも代表を送り、「終末期の医療に関する指針」づくりや症例検討会に参加しています。

また、病院と友の会は定期的に医療と経営について協議しています。定期協議会では病院から経営状況についての報告をうけ、改善の方向を話し合い、友の会活動の前進でも協力関係を築いています。医療を良くする会(院所利用委員会)では、会員、患者さんの意見について協議、医療や病院の施設などの改善に努めています。倫理委員会にも代表を送り、「終末期の医療に関する指針」づくりや症例検討会に参加しています。

「あの日を忘れない」―東日本大震災による被災地支援の運動を後押しするとりくみをおこないます。

多くの会員さん、職員が登場し、豊かな紙面、みなさんに親しまれる紙面づくりに努力します。

また、病院と友の会は定期的に医療と経営について協議しています。定期協議会では病院から経営状況についての報告をうけ、改善の方向を話し合い、友の会活動の前進でも協力関係を築いています。医療を良くする会(院所利用委員会)では、会員、患者さんの意見について協議、医療や病院の施設などの改善に努めています。倫理委員会にも代表を送り、「終末期の医療に関する指針」づくりや症例検討会に参加しています。

文化・レク活動では南房総への春のバスハイクで赤山地下壕の見学、ポピーの花摘みなどを体験しました。毎月恒例の「俳句の会、健康まつりで俳句の展示、「古典落語」などにもとりくみました。また「一枚のハガキ」、「渡されたバトン」さよなら原発」の上映会の普及をしました。

新たに「ころばん体操」「書道サロン」「マラニック」「健康麻雀」の4つのサークルをつくり、町会や商店会とのきずなが広がっています。「男の料理教室」「ヨーガ教室」「布遊び」など既存のサークルも楽しく和やかなサークル活動がすすんでいます。

9月現在会員は〇〇です。当面5000名をめざしとりくんでいきます。友の会の魅力と友の会がなぜ必要なのかを語り、入会を勧めていきます。

友の会活動の後継者づくりと40代、50代の幹部育成に力を入れています。

「あの日を忘れない」―東日本大震災による被災地支援の運動を後押しするとりくみをおこないます。

多くの会員さん、職員が登場し、豊かな紙面、みなさんに親しまれる紙面づくりに努力します。

また、病院と友の会は定期的に医療と経営について協議しています。定期協議会では病院から経営状況についての報告をうけ、改善の方向を話し合い、友の会活動の前進でも協力関係を築いています。医療を良くする会(院所利用委員会)では、会員、患者さんの意見について協議、医療や病院の施設などの改善に努めています。倫理委員会にも代表を送り、「終末期の医療に関する指針」づくりや症例検討会に参加しています。

文化・レク活動では南房総への春のバスハイクで赤山地下壕の見学、ポピーの花摘みなどを体験しました。毎月恒例の「俳句の会、健康まつりで俳句の展示、「古典落語」などにもとりくみました。また「一枚のハガキ」、「渡されたバトン」さよなら原発」の上映会の普及をしました。

新たに「ころばん体操」「書道サロン」「マラニック」「健康麻雀」の4つのサークルをつくり、町会や商店会とのきずなが広がっています。「男の料理教室」「ヨーガ教室」「布遊び」など既存のサークルも楽しく和やかなサークル活動がすすんでいます。

9月現在会員は〇〇です。当面5000名をめざしとりくんでいきます。友の会の魅力と友の会がなぜ必要なのかを語り、入会を勧めていきます。

友の会活動の後継者づくりと40代、50代の幹部育成に力を入れています。

「あの日を忘れない」―東日本大震災による被災地支援の運動を後押しするとりくみをおこないます。

多くの会員さん、職員が登場し、豊かな紙面、みなさんに親しまれる紙面づくりに努力します。

また、病院と友の会は定期的に医療と経営について協議しています。定期協議会では病院から経営状況についての報告をうけ、改善の方向を話し合い、友の会活動の前進でも協力関係を築いています。医療を良くする会(院所利用委員会)では、会員、患者さんの意見について協議、医療や病院の施設などの改善に努めています。倫理委員会にも代表を送り、「終末期の医療に関する指針」づくりや症例検討会に参加しています。

文化・レク活動では南房総への春のバスハイクで赤山地下壕の見学、ポピーの花摘みなどを体験しました。毎月恒例の「俳句の会、健康まつりで俳句の展示、「古典落語」などにもとりくみました。また「一枚のハガキ」、「渡されたバトン」さよなら原発」の上映会の普及をしました。

新たに「ころばん体操」「書道サロン」「マラニック」「健康麻雀」の4つのサークルをつくり、町会や商店会とのきずなが広がっています。「男の料理教室」「ヨーガ教室」「布遊び」など既存のサークルも楽しく和やかなサークル活動がすすんでいます。

9月現在会員は〇〇です。当面5000名をめざしとりくんでいきます。友の会の魅力と友の会がなぜ必要なのかを語り、入会を勧めていきます。

友の会活動の後継者づくりと40代、50代の幹部育成に力を入れています。

「あの日を忘れない」―東日本大震災による被災地支援の運動を後押しするとりくみをおこないます。

多くの会員さん、職員が登場し、豊かな紙面、みなさんに親しまれる紙面づくりに努力します。

また、病院と友の会は定期的に医療と経営について協議しています。定期協議会では病院から経営状況についての報告をうけ、改善の方向を話し合い、友の会活動の前進でも協力関係を築いています。医療を良くする会(院所利用委員会)では、会員、患者さんの意見について協議、医療や病院の施設などの改善に努めています。倫理委員会にも代表を送り、「終末期の医療に関する指針」づくりや症例検討会に参加しています。

文化・レク活動では南房総への春のバスハイクで赤山地下壕の見学、ポピーの花摘みなどを体験しました。毎月恒例の「俳句の会、健康まつりで俳句の展示、「古典落語」などにもとりくみました。また「一枚のハガキ」、「渡されたバトン」さよなら原発」の上映会の普及をしました。

新たに「ころばん体操」「書道サロン」「マラニック」「健康麻雀」の4つのサークルをつくり、町会や商店会とのきずなが広がっています。「男の料理教室」「ヨーガ教室」「布遊び」など既存のサークルも楽しく和やかなサークル活動がすすんでいます。

9月現在会員は〇〇です。当面5000名をめざしとりくんでいきます。友の会の魅力と友の会がなぜ必要なのかを語り、入会を勧めていきます。

友の会活動の後継者づくりと40代、50代の幹部育成に力を入れています。

「あの日を忘れない」―東日本大震災による被災地支援の運動を後押しするとりくみをおこないます。

多くの会員さん、職員が登場し、豊かな紙面、みなさんに親しまれる紙面づくりに努力します。

また、病院と友の会は定期的に医療と経営について協議しています。定期協議会では病院から経営状況についての報告をうけ、改善の方向を話し合い、友の会活動の前進でも協力関係を築いています。医療を良くする会(院所利用委員会)では、会員、患者さんの意見について協議、医療や病院の施設などの改善に努めています。倫理委員会にも代表を送り、「終末期の医療に関する指針」づくりや症例検討会に参加しています。

文化・レク活動では南房総への春のバスハイクで赤山地下壕の見学、ポピーの花摘みなどを体験しました。毎月恒例の「俳句の会、健康まつりで俳句の展示、「古典落語」などにもとりくみました。また「一枚のハガキ」、「渡されたバトン」さよなら原発」の上映会の普及をしました。

新たに「ころばん体操」「書道サロン」「マラニック」「健康麻雀」の4つのサークルをつくり、町会や商店会とのきずなが広がっています。「男の料理教室」「ヨーガ教室」「布遊び」など既存のサークルも楽しく和やかなサークル活動がすすんでいます。

9月現在会員は〇〇です。当面5000名をめざしとりくんでいきます。友の会の魅力と友の会がなぜ必要なのかを語り、入会を勧めていきます。

友の会活動の後継者づくりと40代、50代の幹部育成に力を入れています。

「あの日を忘れない」―東日本大震災による被災地支援の運動を後押しするとりくみをおこないます。

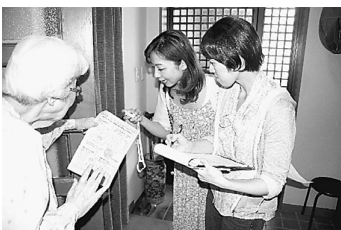
多くの会員さん、職員が登場し、豊かな紙面、みなさんに親しまれる紙面づくりに努力します。



南房総へ春のバスハイク



原発即時ゼロ集会に参加



地域訪問で見守り活動



ヨーガ教室。20年指導に感謝

強大きな友の会をめざし、月間推進と新しい企画のキャンペーン、食事会などの地域の活動、班会・サークル活動を紹介しました。

幹事会学習は、病院の医療と経営、憲法問題、25条問題で学び、情勢を深めました。

来年度の活動方針

社会保障の問題では、生活保護の引き下げが

強行され、さらに、政府の社会保障制度改革国民会議が8月にとりまとめた最終報告書にそって、医療費の窓口負担増、介護の要支援の切り捨てと利用料のアップ、年金支給額の削減と支給開始年齢の引き上げなど、あらゆる分野での社会保障の切り捨てが実行されようとしています。

訪問を行っています。高齢者大会に代表を送ります。

文化・レク活動では春に日帰りバスハイク、紅葉の秋に一泊旅行を計画します。桜の季節にはお花見も計画します。

俳句教室は新しい会員募集も行いながら継続していきます。良質な映画・演劇なども引き続き紹介していきたいと考えています。

学習教育と宣伝の活動

医療・介護・年金などの社会保障の改悪に反対し運動するキャンペーン、原発ゼロや憲法9条・集団的自衛権問題などはシリーズ化して情報提供します。

「あの日を忘れない」―東日本大震災による被災地支援の運動を後押しするとりくみをおこないます。

多くの会員さん、職員が登場し、豊かな紙面、みなさんに親しまれる紙面づくりに努力します。

「あの日を忘れない」―東日本大震災による被災地支援の運動を後押しするとりくみをおこないます。

多くの会員さん、職員が登場し、豊かな紙面、みなさんに親しまれる紙面づくりに努力します。

保健・ボランティア、組織を強く大きくする活動

年間500名の友の会会員をめざし会員と職員が共同して拡大にとりくみます。「いつでも元気」を50部拡大します。

班会を基礎にして会員同士の交流を深め、空白地域の班づくり、休眠班の活動再開、さらに、班を中心にした高齢者の居場所づくりをめざします。お食事会の拡大、青空健康チエックを旺盛に進めます。

熱中症の活動に学びながら会員訪問を旺盛にすすめます。

また、大腸がん、前立腺がん、子宮がん検診、乳房がんのマンモグラフィー、乳房エコー検診、さらに、友の会健診と外来人間ドックを大いにとりくみます。

保健学校を開催し青空健康チエックや班会の担い手を多数つくります。

「ふれあいコンサート」を社会保障対策・文化部と共同して開催します。好評の待合室セミナーを企画します。

「ころばん体操」は体操指導者を養成し、公的機関との連携を追及し、開催地域を広げます。サークル活動は参加者といっしょに計画をたて魅力ある内容や健康づくりをめざします。

賭けない

飲まない

吸わない

和やかに会話も弾む健康麻雀

麻雀：煙草の煙モクモク空気が悪いし、酒飲みOK。店屋物食べながらなど女の人はまず入りにくいと思います。

麻雀やってみたいが、全く知らないし経験がない、友人4人いなきや出来ない、場所も入りやす

東京の渋谷区文化総合センターで上映されました。

反原発がテーマの映画で、時代は1960年代から始まる。原発誘致で利権というお金が絡み、

いところがない、でも麻雀は手先を使い、計算し、声を出す。しっかり目で見ると、考えるゲームです。麻雀はボケ予防にピッタリなゲームです。

私も20代の頃少し経験がありました。母が骨折をして、代々木病院にリハビリのため転医し、友の会の新聞を見て健康麻雀を知り、これはいいと思い、母が退院した後、嫌がる77歳、麻雀未経験の母の手をひっぱり、参加させていただきました。

初めての人も大丈夫

地域が賛成派と反対派に分断されるさまをよく描いている。家族や友人であっても立場により対立した傑作です。家族模様

渡されたバトンさよなら原発

する。映画はある一家の人間模様を20年の長いスパンを通して描いている。そのうちにスリーマイル島やチェルノブイリ

や地域の対立、反対派が実はお金目当ての賛成派だったり、社会の裏までよく描かれていた。原発の建設地は、いわゆるへき地で産業がない



です。77歳初心者でも先生方が丁寧に指導してくださいます。午後2時から4時、2時間がアツという間で、嫌がっていたのが嘘のように「すごい

ところで、雇用とかインフラとか活性化において意義があった。

ただ、一番の問題は

「原発は絶対安全」が絵空事だったということ

す。原発技術は危険な科学なので、やつつけ仕事じゃ危険極まりない。原発は国策事業と言わ

手でロンできたの」と喜んでいました。

参加費200円でお菓子とお茶が出ますが、食べ飲み時間ももったいないと夢中に打ちます。

「健康麻雀」ならではないと思います。賭けないので、ギスギスしないで和やかにできます。会話も弾みます。本当に月一度が楽しみです。ぜひ皆さんと一緒に「健康麻雀」に参加しませんか。

新宿 岩井真理

現在、福島原発事故では電力会社の責任に転嫁され、まともに国家が原発事故に向き合っていない。

「日本政府の組織的プライドが事故解決を遅らせている」と世界では言われています。

深く考えさせられますが、普通の映画としても見る価値があります。

幹事 下光彰二



秋の一泊旅行



福島支援ツアー

11月10日(日)～11日(月)

として、福島支援ツアーを取り組みます。

土湯温泉は、廃業を余儀なくされた旅館が少なくない中で、復興に向けて頑張っています。

宿のホテル山水荘は、滝の水音に耳を傾け、壮麗な土湯の自然を間近に楽しむ露天風呂です。温泉の醍醐味を味わってはいかがでしょうか。

さらに、小名浜生協病院の方から被災状況の説明などを受け、被災地の視察もします。

もちろん、紅葉を楽しむ、NHKの八重の桜のドラマ館、世界のガラス館、美空ひばり記念碑などの観光も楽しんでいただきます。

紅葉ウォーキング

だけだと自信をもっておすすめします。

ぜひご参加ください。

11月10日(日)～11日(月)

宿泊 福島県・土湯温泉 ホテル山水荘

費用 24000円 (非会員25000円)

行程

【一日目】代々木病院8時出発↓東北道↓昼食・世界のガラス館・猪苗代、檜原湖散策↓土湯温泉

【二日目】宿8時30分↓常磐道↓小名浜生協病院↓昼食・小名浜↓塩屋岬・美空ひばり記念碑、津波被災地視察↓病院18時着予定

薬剤師募集中！ 薬剤師さんをご紹介下さい。

株式会社外苑企画商事
本社事務室 ☎03-3402-2108

～どこの病院・診療所・医院の処方箋でもお受けいたします～
いつでもお気軽にご相談下さい。

- たくみ外苑薬局 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-29-3日本パーティビル 03-3497-5741
- 神宮前薬局 東京都渋谷区神宮前2-15-7大野ビル 03-3404-5990
- つくし薬局 東京都新宿区大久保2-7-12吉住ビル 03-5292-3952
- 在宅支援相談室新宿 (居宅介護支援事業所) 東京都新宿区大久保2-7-1大久保フジビル 03-5155-8420
- わかば薬局 千葉県流山市下花輪409-11 04-7159-8502
- ひばり薬局 千葉県野田市山崎1144-5 04-7122-6819
- ひいらぎ薬局 千葉県松戸市新松戸4-1 047-349-6801
- 江戸川台薬局 千葉県流山市江戸川台西2-141晴光ビル 04-7178-2851
- けやき天王台薬局 千葉県我孫子市柴崎台2-1-7向山第1ビル 04-7181-0006
- 三郷しいの木薬局 埼玉県三郷市田中新田146-23 048-950-6670

友の会日帰りバスハイク 申し込み書

友の会事務所にお持ちいただくかFAX(03-3404-3421)にてお申し込み下さい

ふりがな		住所	〒
お名前			
所属	友の会 会員 家族 一般	電話	